

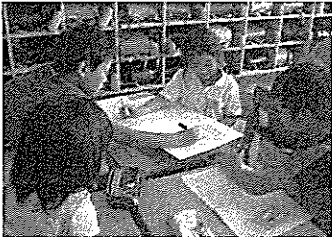

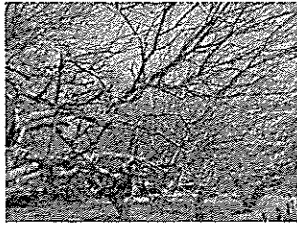
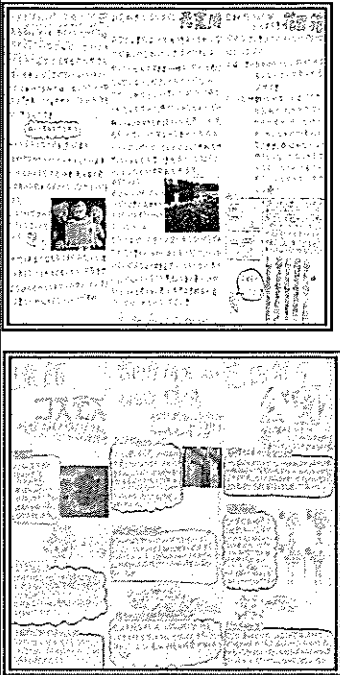



時間数	場所	概要	活動記録（写真	対象者の反応
1	図書室	<p>学年でオリエンテーションを開き、単元のねらい、内容や計画について話を聞き、写真等を使って「パンフレット、提案書を作る」という活動の方向性を知らせる。その後、自分が紹介したい地域(建物や自然)をウェビングマップに書かせ、ガイドマップに載せたいものや、資料を集める方法を考える。</p>		<p>児童は「景観」という言葉について意味を理解していなかったため、まずは、景観という意味のとらえが必要であった。</p> <p>「パンフレット」を作り、「花田観光大使になろう」というテーマにしたことで、紹介したい場所だけでなく季節や自然にも意識を広げることができていた。</p>
2	各教室	<p>各教室で、パンフレットに載せたいものをもとにグループ編成を行う。その後、パンフレットの下書きを作成し、実際に現地で調べたいこと、写真に撮りたい場所を決め、計画を立てる。</p>	 	<p>グループに分かれて地域について詳しく調べること、他地域にはないすばらしさがあり、もっと調べてみたいという意欲を持って、積極的に調査計画を立てていた。</p> <p>対象者を誰にするかによって、ガイドマップの構成にも工夫が見られた。</p>
2	通学路	<p>調べたいことを学習計画に沿って、グループごとに調査する。</p> <p>1グループにつきカメラ1台を持ち、紹介したい場所や自然(田や植物、建物)を選んで写真を撮る。</p> <p>撮ってきた写真はどのグループでも使えるように、場所ごとに整理する。</p> <p>地域のよさを見つけるだけでなく、地域をよりよくするための視点も持つ</p>	 	<p>4コースに分かれて行った調査では、パンフレット用に写真の撮り方を工夫していた。(4年生の国語科で学習したアップとルーズを生かしていた)</p> <p>地域のよさを見つけるだけでなく、地域の問題点も積極的に見つけることができ、改めて自分たちが住んでいる地域を見直すことができ</p>

		て観察する。		ていた。
2	各教室	<p>撮ってきた写真を効果的に使いながら、グループごとにパンフレット作りを行う。</p> <p>対象者を意識しながら(文字の大きさ等)作成する。</p> <p>国語科の「明日をつくるわたしたち」と関連させて、まちのよさを生かしていくための提案書を作成するために話し合う。</p> <p>グループごとに交流会のための発表リハーサルを行う。</p>		<p>撮ってきた写真を見ながら、みんなに知らせたい地域の魅力について話し合った。</p> <p>魅力だけでなく、改善したい点にも気付き、取り上げて話し合うこともできた。</p> <p>その後、撮ってきた写真を貼ったり、地図を書いたりする作業を楽しんでいた。</p>
1	各教室	<p>「花田パンフレット」交流会を行う。対象者は誰か、どの順で回るのがおすすめか、それぞれの場所のおすすめポイントを紹介する。紹介後、それぞれのグループのパンフレットのよさや発表の仕方のよさについて交流する。</p>		<p>それぞれのグループで調べたことを発表し、自分たちが調べなかった観点についても知ることにより、地域全体の景観の魅力を把握することができた。</p> <p>また、その景観をさらに維持していくための方法を一人一人が持つことができ、国語科の学習に生かすことができた。</p>

## ②学習指導案

単元名 (全8時間)	<p>今私たちにできること ～地域景観プランナーになろう～</p>
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○場所によって地域・自然・景観のよさが異なることに気づく。</li> <li>○自分の暮らす地域と、他の場所の地域・自然・景観との違いを知る。</li> <li>○自分のまち(地域)のよさについて、友達の考え方や見方に違いがあることを知る。</li> <li>○情報収集能力を身に付け、情報を効果的に伝えていく方法を体験する。</li> <li>○まちのよさを生かしていくために必要なことを話し合う。</li> <li>○国語科「明日をつくるわたしたち」と関連させて、まちのよさを生かしていくための提案書を作成する</li> </ul>

学習内容	1 オリエンテーションを開き、事前に調べるところのイメージをつくり、学習計画を立てる。 2 グループ編成を行い、現地で調べたいこと、写真に撮りたい場所を決め、パンフレット作りの計画を立てる。 3 コースに分かれ、地域を調査する。 4 調べた場所について整理し、まち(地域)の魅力を伝えるためのパンフレットをつくる。 5 「花田パンフレット」交流会を開く。
参考資料 準備品 実施場所等	地図・社会科副読本「わたしたちの越谷」 デジタルカメラ・画用紙・ワークシート等 図書室・各教室・コンピュータ室・調べる地域

### 学習の流れ

時間	学習活動・	教師の指導・	評価★
1	○学習計画を立てる ・単元のねらいや地域で撮影した写真等を使って「越谷の街をさらによくする」という活動の方向性を知る。 ・自分が紹介したい地域(建物や自然)をウェビングマップに書かせ、パンフレットに載せたいものや、資料を集める方法を考える。	・単元の流れについて、資料を基に説明する。 ・児童が調べたいと思っていることなどを分類し、児童の多様な発想や思いをまとめ、学習計画を立案する。	★地域にはどんなものがあるか関心を持ち、探したり、調べたりしようとしている。 (観察) ★課題を設定し、適切な学習計画を立てることができる。 (観察・ワークシート)
2	○パンフレット作りの計画を立てる ・各教室で、パンフレットに載せたいものをもとにグループ編成を行う。 ・パンフレットの下書きを作成し、現地で調べたいこと、写真に撮りたい場所を決め、計画を立てる。	・対象者を意識させる。 ・地域の地図を渡し、地図をもとにしながら、オリジナルのパンフレットを作成させるようにする。	★紹介したい場所を基に、グループで話し合い、ガイドマップ作成のための計画を立てることができる。 (観察・ワークシート)
2	○グループごとに地域を調査する ・調べたいことを学習計画に沿って、グループで調査する。 ・地図とカメラを持ち、紹介したい場所や自然(田や植	・地域の地図とカメラを渡し、多くのものを見つけることができるようにする。 ・撮った写真の場所を整理し、まとめ方に生かせるようにする。 ・国語科の学習を関連させるた	★友達と協力しながら、探求活動をすることができる。 (観察・ワークシート)

	<p>物、建物)を選んで写真を 撮り、場所ごとに整理する。 ・地域のよさを見つけるだけ でなく、地域をよりよくす るための視点も持って観察 する。</p>	<p>めに、地域の魅力だけではな く、改善したい点にも気付か せ、話し合わせるようにする。</p>	
2	<p>○まち(地域)の魅力を伝え るためのパンフレットを つくる。 ・撮ってきた写真を効果的に 使いながら、グループごと にパンフレット、提案書作 りを行う。 ・国語科の「明日をつくるわ たしたち」と関連させて、 まちのよさを生かしていく ための提案書を作成するた めに話し合う。 ・グループごとに交流会のた めの発表リハーサルを行 う。</p>	<p>・撮影した写真をわかりやす く伝えられるようにするた め、モデルを提示し、見通しを持たせ る。 ・対象者を意識させながら(文字 の大きさ等)作成させる。 ・具体的にアドバイスできるよ うに話し合いの仕方を提示す る。</p>	<p>★友達と協力しなが ら、パンフレットを 作成することがで きる。 (観察・ワークシー ト)</p>
1	<p>○「花田パンフレット」交流 会を開く ・対象者は誰か、どの順で回 るのがおすすぬか、それぞ れの場所のおすすぬポイント を紹介する。 ・学習を振り返り、自分の調 べ た地域との関わりについて 考える。</p>	<p>・聞き手を意識したまとめかた や発表の仕方について考えさ せ、工夫した発表にできるよう にする。 ・それぞれのグループのガイド マップのよさや発表の仕方の よさについて交流させる。</p>	<p>★地域のよさを感じ るとともに、自分 ができることにつ いて考えつことが できる。 (観察・ワークシー ト)</p>

〈留意点〉

- ・パンフレットや提案書を作成するにあたり、モデルの提示や資料の提示をすることで見通しを持たせるようにする。
- ・デジタルカメラを持たせるため、個人情報や機器の取り扱い方についても指導をする。

### ③実施内容について

#### (1) 実施にあたり工夫した点

- ・「花田観光大使になろう」というテーマで行ったことによって、児童がどんなガイドマップ、提案書を作ったらよいのか見通しを立てることができた。
- ・グループに1台デジタルカメラを持たせ、実地踏査を行ったことで児童の活動意欲を持たせることができた。また撮影した写真は、全グループが共有できるように、場所ごとに整理した。

#### (2) 実施にあたり苦勞した点

- ・児童は「景観」という言葉について意味を理解していなかったため、まずは、景観という意味のとらえが必要であった。
- ・時間が限られていたため、児童が調査したいと思った場所すべてを調査することができなかった。
- ・市全体が広いので、一部の地域のしょうかいしかなかった。

#### (3) 児童の反応

- ・景観の意味がわかり、自分たちの住む地域にも美しい景観が多くありそうだということがわかると、大変意欲的に計画を立て、調査活動を始めた。
- ・自分たちで調査を行い、撮ってきた写真を貼ったり、地図を書いたりする作業を楽しんでいた。
- ・それぞれのグループで調べたことを発表し、自分たちが調べなかった観点についても知ることで、地域全体の景観の魅力を把握することができていた。
- ・その景観をさらに維持していくための方法を一人一人が持つことができ、国語科の学習に生かすことができていた。
- ・自分たちが住んでいる越谷の魅力を見ることができた。

#### (4) 担当教諭及び担当外教諭の変化

- ・実際に地域を歩き、学年で教材研究に取り組んだ。児童の目線になって教材研究を進めたことが生かされ、いきいきとした児童の活動が見られた。
- ・児童の住む学区のよさを、指導者側も改めて認識することができた。

#### (5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]

- ・今回は、ガイドマップを作成するにあたり、実地踏査しか行わなかったため、次回行う際には、地域の景観を作り、維持するための多くの人々の工夫や苦勞にも気付くことができるように、インタビューを行ったり、ゲストティーチャーをお招きしたりしたい。

## 今わたしたちにできること ～花田観光大使になろう～

学習計画(全18時間 総合：8～10時間 国語：10時間) 国語の実施時期：11月頃

時	学習内容	行い方	教科
1	・オリエンテーション(おすすめの場所を見つける)	学年	総合
2	・見学のコースわけ(3～4コース)&グループ編成	クラス	総合
3	・パンフレットの計画(何をのせるか・対象は誰にするか)	クラス	総合
4・5	・コースごとまとめて実地踏査	学年	総合
6・7	・ガイドマップを作成する (各クラスの実態に合わせて2～3時間くらい時間を確保する)	クラス	総合
8・9	・「明日をつくるわたしたち」P106 ・グループ協議の仕方を確認する	クラス	国語
	・実地踏査の際に見つけた問題点を話し合う (ゴミが落ちていたなど問題点を出し合い、美しい景観を保つためにはどんなことができるか話し合わせる)	クラス	国語
10・11	・出てきた問題点について、グループごとに必要な情報を集める。 (問題の背景、解決方法など) ※図書室やコンピュータ室など	クラス	国語
12	・P108「中川さんたちの提案書」を読み、書き方を確認する ・構成メモを作る	クラス	国語
13・14	・構成メモにそって、自分の担当部分を書き、提案書の下書きをつくる	クラス	国語
15・16	・グループで提案書を読み返して、提案書をよりよくする ・提案書の清書をする	クラス	国語
17	・提案書の交流会	クラス	国語
18	・パンフレットの交流会 (学年で行うのであれば、各クラスで練習する時間も1時間追加してとります)	クラス または 学年	総合

# 取組を振り返るおたじろ

名前( )

☆パンフレットの権限を立ち上げ

○取材したうえで、取材内容をまとめていく

調べたこと	調べた内容

調くたひじ	調くた内容